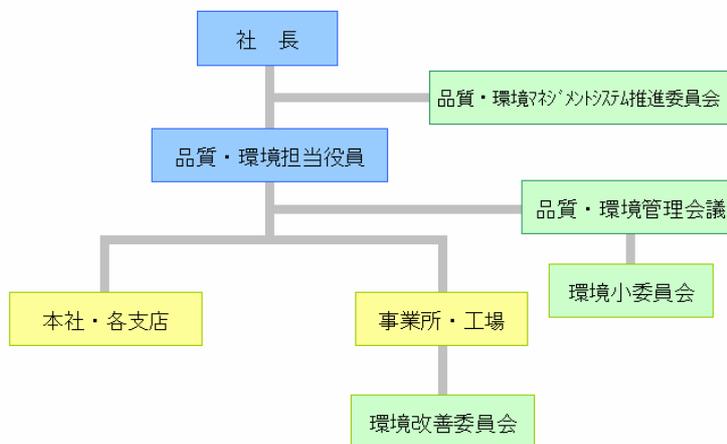


環境マネジメント

環境への取組みの経緯

2001年	2月	(株)新潟鐵工所 新潟内燃機工場第一回環境改善委員会 2003年新潟原動機発足後も活動を継続
2003年	10月	全部門 ISO9001 統合拡大審査認証取得
2004年	4月	全部門 ISO14001 拡大審査認証取得
2004年	10月	環境報告書創刊ワーキンググループ発足
2005年	4月	新潟地区廃棄物削減委員会発足
2006年	7月	環境報告書創刊
2006年	12月	第2種エネルギー管理指定工場(太田・新潟鑄造)による省エネ委員会発足
2007年	7月	環境報告書第2号発行
2007年	8月	新潟内燃機工場が第2種エネルギー管理指定工場に指定
2008年	4月	環境小委員会で各工場のゼロエミ活動について審議

環境管理体制



環境方針

新潟原動機は地球環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置付け、商品の開発、製造及びサービスが環境に与える影響を的確に捉え、環境に配慮した企業活動の推進と、商品及びサービスを提供することにより、全員参加で次世代のため豊かな地球環境の保全に貢献することを環境の基本方針とする。

- (1) 省エネ・省資源を推進して環境負荷を低減する商品の開発・普及に努め、廃棄物の削減と資源のリサイクルに取り組むとともに、地球温暖化の防止に努めます。
- (2) 環境側面に関連する法規制及び地域社会との協定等を順守して環境負荷低減への継続的な改善を行い、環境汚染物質の流出防止のため予防処置を図ります。
- (3) 本環境方針及び環境改善活動に関しては、環境報告書等で社内外に情報を公開し、地域社会及び広く当社を取り巻く関係者との共生を図ります。
- (4) ISO14001 に適合した環境マネジメントシステムを各部門で構築し、維持するとともに、このシステムが有効に機能するよう継続的に改善を行います。
- (5) 本環境方針と整合する環境目標の設定及びレビューのための仕組みとして各層において毎月に到達すべき目標を設定し、その目標の達成に向けて努力します。
- (6) 本環境方針を当社及び関連する会社の全員に理解させて環境意識の向上に努めるとともに、この方針を適切に持続するため定期的にレビューを行います。

環境目標

環境基本方針に基づき、生産部門においては生産活動における省エネや工数低減を主体に、原単位当たり CO₂ - 3%削減を環境目標に活動を展開しています。

また、本社・支店等の事務所部門においては、ムダエネルギーの排除、エコドライブなど環境意識の向上を図り、1%削減目標で活動しています。

EMS活動

ISO14001審査

当社は2001年9月にISO14001を認証取得しました。その範囲は、内燃機関及び付属機器の設計・製造・据付・メンテナンスの全ての部署を含んでいます。2007年8月には、第2回目の更新審査を受審しました。5工場及び各営業支店や現地工事など全ての部署で環境法規制の遵守状況や緊急事態対応などの審査、確認が行われました。(写真上段)

内部監査員教育

毎年の年間計画書に基づき、2008年度品質・環境内部監査に対する監査員教育が4月23、25日に行われました。2008年度は新人監査員7名を加えて合計23名の監査員教育が行われました。不適合事例を基に規格要求事項の解説を行ったことと、監査の心得や監査の進め方を基礎から解説し、監査員と被監査側管理者とが協力し合って問題点を見つけ改善策を検討する、などの意思統一を行いました。(写真下段)

